

近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成 28 年 1 月 14 日(木) 14 時 00 分
------	----------------------------------

件名	土曜・日曜の現場作業を原則行わない工事の試行について 「土日完全休日化促進試行工事」 ～建設現場の労働環境の改善に向けて～
----	---

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>近畿地整では、担い手確保・育成のため、休日は家族と過ごしたり、余暇を楽しむことが出来るなど、ワークライフバランス「仕事と生活の調和」を図り、建設業界の労働環境改善を進めるため、「土日完全休日化促進試行工事」を発注します。また、実施企業に対してフォローアップ調査を行い、土日完全休日化促進の課題抽出をはかる予定です。</li> <li>具体には、主任監督員が工事書類で土日完全休日の実施状況を確認し、対象期間を通じた取得状況により工事成績評価において 1~5 点を加点します。</li> </ul>
----	---

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	大手前記者クラブ 近畿建設記者クラブ
------	-----------------------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 企画部 技術管理課 課長 水野 浩次（内線 3311） 課長補佐 岡本 泰尚（内線 3312） 電話 06-6942-0207（直通）
------	--

## 土日完全休日化促進試行工事の概要

### 1. 目的

- 現在、建設業就業者は 55 歳以上が 34%を占めており、高齢化が進行し次世代への技術承継が大きな課題。  
しかし、他産業に比べ休日を取得できないなど労働条件が厳しいため担い手不足に陥っており、将来の若手技術者確保・育成などが必要。
- よって、建設現場において現場閉所の土日完全休日確保しやすくすることで、新規入職者を増やす環境づくりを実施。
- この試行工事により、土日完全休日化促進にむけた課題や問題点を把握。
- 近畿地整では今後とも、担い手育成のために現場環境の改善など総合的な対策を講じる予定。

### 2. 試行工事の概要（流れ）

- 1) 各府県で 1~2 工事程度、土日完全休日化促進試行工事を発注。（土日完全休日は、現場閉所とする）
- 2) 工事請負業者は、土日完全休日化について施工計画書に記載。
- 3) 施工計画書に則り、工事実施。やむを得ず休工予定日に作業を実施する場合は、監督職員と協議。
- 4) 主任監督員が工事書類で土日完全休日の実施状況を確認し、対象期間を通じた取得状況により工事成績評定において 1~5 点を加点。

試行内容		
試行予定件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>• H27,H28 発注工事の中から下記により抽出。</li> <li>• 分任官は各府県 1~2 件程度。</li> <li>• WTO、鋼橋上部は近畿管内で各 1~2 件程度。</li> </ul>	
入札参加条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 土日完全休日化促進試行工事を明記。実施について施工計画書に記載し監督職員に提出。</li> </ul>	
工事成績評定	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 土日完全休日化を促進する対象期間は着手日から完了日までとする。</li> <li>• 工事成績評定において、対象期間における休日取得率により工事成績を下記のとおり加点する。</li> </ul>	
	休日取得率	加点
	全土日実施	5 点
	88%~全土日実施未満	4 点
	75%以上~88%未満	3 点
	63%以上~75%未満	2 点
50%を超えて 63%未満	1 点	
		備考
		休日取得率は、土曜・日曜の休日実施日数を土曜・日曜の全日数で除し、小数点以下第 3 位を四捨五入のうえ百分率表示する。
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 工事成績評定は評定点合計で 100 点を超えないものとする。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 監督員の具体の休工日確認方法は、受注者からの休日作業届けなどの工事書類による。</li> <li>• 休日の工事現場巡視及び自然災害等による応急復旧工事は対象としない。</li> </ul>	